

くすのき

校訓「かしこく やさしく たくましく そしてふるさとを愛する子どもに」



西合志第一小学校
学校だより 第17号
文責 校長 西村羊治
令和6年1月25日

「いただきます」に感謝！

1月20日（土）にヴィーブルにて「合志市ここのは作品コンクール」の表彰及び代表作品の発表がありました。厳粛な中での表彰とすばらしい作品の発表に感心しました。本校からも3人のお友達の作品が表彰され、嬉しい時間となりました。最後に元熊本放送アナウンサー岩元克雄さんの講評の中で「『いただきます。』世界中には言えない人も。」という作品についての話がありました。「この作品には考えさせられました。現在、世界には戦争や、食料が不足して飢餓に苦しんでいる国々がたくさんあります。そういった所では、満足に食事もできず『いただきます』も言えません。この作品を作った人は、日常生活から1歩飛び出して世界に目を向けました。この感性は実にすばらしいものです。世界中の人たちが、1日も早く『いただきます』が言える世の中になるのを心から願います。」と締めくくられました。



賞状を手にハイ、チーズ

今週は給食週間です。第一小の皆さんは、平和な場所でいつもおいしい給食を「いただきます」と言っておいしく食べることができます。人間は



3年生、おいしく食べてます。

食べなければ命をつなぐことはできません。毎日おいしい食事を作ってくださいる給食の先生、お家の方、食材を提供してくださる方、食材そのものの命などに感謝することは、とても大事なことです。「いただきます」の意味をもう一度確認し、毎日もりもり食べて健康で感謝できる人になって欲しいと思います。給食の枇杷先生・竹内先生・楠村先生、またお家の方に感謝ですね。



朝の給食室、大忙しです。
枇杷先生・竹内先生・楠村先生

一面の銀世界に歓喜！

24日の朝、4:56に学校に着きました。教頭先生はもうその前には、学校に来て学校周りの道路の状況や水はいつものように使用できるかを確認されてました。学校は、一面銀世界でいつもとは違って幻想的でした。雪が舞う中、登校してきた子は、さっそく運動場に出て雪合戦。低学年の子は中庭で雪だるまを作っていました。みんないい表情でした！



感謝しております！

右下の写真は学校司書の左座先生です。図書室で本のカバーをつける作業中でした。図書室はいつもきれいに整理されて子ども達が安心して本を借りたり読んだりできる環境を提供して下さってます。左は、ICT支援員の古谷先生です。タブレットやPC、電子黒板のこと何でも子ども達や職員に教えていただきます。頼りになる存在です。感謝・感謝！

